

事業所の“窓リノベ”に 仙台市の補助金を ご活用頂けます

冷暖房費の削減や職場の環境改善にオススメです！



2024年
12月24日^火
まで

対象事業者

- ①：事業所・病院・学校、工場、店舗等
- ②：①を使用する事業者に貸し付けている者

補助額

補助対象経費の1/3・最大300万円

対象工事

内窓設置 or 外窓交換

要件

申請者と使用者が同一の場合は「温室効果ガス削減アクションプログラム[※]」に参加していることが要件となります

※詳細については裏面をご覧ください

お問合せ
申請先

仙台市環境局脱炭素経営推進課
〒980-8671 仙台市青葉区二日町6-12 MSビル二日町5階
電話：022-214-8057



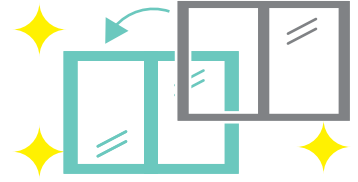
もっと働く人にやさしい環境へ。 窓の性能をアップして「オフィス環境改革」。

オフィスの寒さや暑さに悩んでいる人も少なくありません。

そのような環境では集中力が持続せず、体調も崩しやすくなってしまいます。

働く人の健康のためにも、エアコンの電気代を節約するためにも、

ぜひ、窓の性能をアップする「オフィス環境改革」をご検討ください。



実際の事務所で「オフィス環境改革」の効果を実証

CASE 01 九州北部地方 A社 年間で18万円／約4割の削減効果！

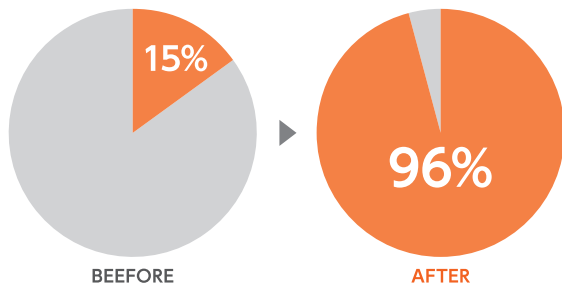
冬はエアコンと灯油ストーブを併用していたため、暖房コストがかさんでいたT社。

内窓設置後は、灯油ストーブに頼ることが減り、エアコン効率も高まって暖房コストが大幅に削減。

社員の皆さまからも「足元が暖かくなった」、「仕事効率が上がった」という喜びの声があがりました。

DATA ● 従業員数:46名 ● 建物:2階建SC造 ● 断熱区分:6地域 ● 床面積:352㎡ ● 開口部面積:44.7㎡ ● 暖冷房機器:灯油+エアコン

従業員アンケート (n=46)



「快適」と回答した
人の割合が
15%から
96%にアップ

従業員の声

足元が暖かくなった

窓付近のひんやりとした感じが
なくなりました

手足・背中 of 寒さが大分軽減され、
仕事の効率も良くなった

午後は暖房がいらなくらい暖かくなった

改修後は騒音が感じない

暖冷房費削減効果

		BEFORE	AFTER	増減
暖冷房費 削減効果	暖房	300,000 円/年	130,000 円/年	▲57%
	冷房	160,000 円/年	150,000 円/年	▲6%
	合計	460,000 円/年	280,000 円/年	▲39%

投資回収シミュレーション

設置費用 1,460,000円

=

光熱費削減額 180,000円/年

×

投資回収 8.1年

※上記シミュレーションは参考データです。

税金対策も兼ねた「窓の断熱改修」で、今後のランニングコストも低減

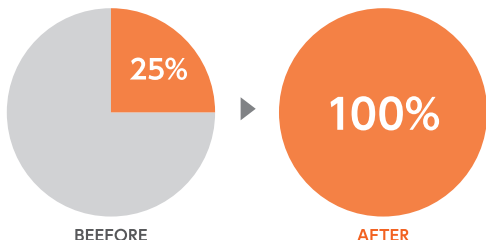
CASE 02 北海道 B社 悩ましかった冬の結露問題がすっきり!

冬は加湿器を使用しているため、窓の結露に悩まされていたB社。

窓からの冷気で室内の寒さも厳しかったため、内窓を設置。結露も解消され、エアコンだけでも十分暖かく快適な環境に。

DATA ● 従業員数:10名 ● 建物:2階建SC造 ● 断熱区分:2地域 ● 床面積:108㎡ ● 開口部面積:16.7㎡ ● 暖冷房機器:エアコン

従業員アンケート (n=10)



「快適」と回答した人の割合が
25%から
100%にアップ

従業員の声

外窓の内側が結露しなくなった

足元が暖かくなった

暖冷房費削減効果



年間で**13万円**の削減

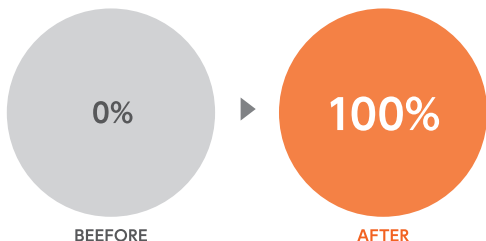
CASE 03 島根県 C社 「快適」と感じる人0%が100%に改善!

エアコンと灯油ストーブを併用していても、室内が十分に暖まらず、従業員の全員が「不快」に感じていたオフィス。

インプラス設置後は、寒さや足もとの冷えが軽減し、全員が「快適」と感じる環境に改善。

DATA ● 従業員数:10名 ● 建物:1階建ALC造 ● 断熱区分:6地域 ● 床面積:61㎡ ● 開口部面積:23.2㎡ ● 暖冷房機器:灯油+エアコン

従業員アンケート (n=10)



「快適」と回答した人の割合が
0%から
100%にアップ

従業員の声

足元の冷えが軽減された

犬がうるさかったが気にならなくなった

暖冷房費削減効果



年間で**1.6万円**の削減

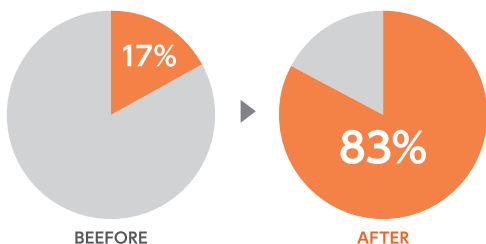
CASE 04 長野県 D社 騒音が解消され、仕事に集中しやすく!

交通量の多い県道沿いにオフィスがあり、電話の声が聞き取りづらいほどの騒音に悩まされていたD社。

インプラス設置後は「想像以上に静かになった」という声上がるほど、仕事に集中しやすい環境へ。

DATA ● 従業員数:25名 ● 建物:4階建RC造(2階部) ● 断熱区分:3地域 ● 床面積:120㎡ ● 開口部面積:36.3㎡ ● 暖冷房機器:エアコン

従業員アンケート (n=25)



「快適」と回答した人の割合が
17%から
83%にアップ

従業員の声

想像以上に静かになった

寒さによるストレスがなくなった

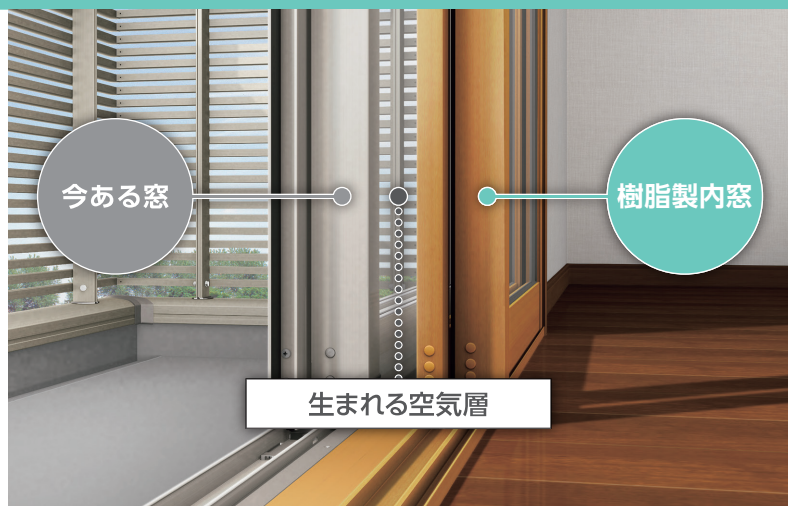
暖冷房費削減効果



年間で**7万円**の削減

LOW-E 複層ガラス仕様の 「樹脂製内窓」で オフィスをグッと快適に。

今ある窓の内側に、もう1枚窓を設置することで、断熱性・遮熱性・防音性がグンとアップ。より快適で静かなオフィス環境を実現できます。



冬の効果

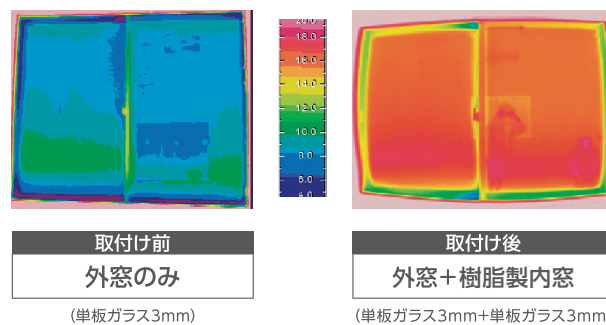
▶ 樹脂製サッシと空気層で 熱の出入りを抑制

樹脂製内窓は、アルミに比べ熱を伝えにくい性質を持っています。さらに、既存の窓との間に空気層をつくることで、室内のあたたかい空気の流失をブロック。外気温の影響を受けにくい快適な室内環境を実現します。

断熱性	H-5等級	[引違い窓] 外窓 (単板ガラス) +樹脂製内窓 (複層ガラス) 使用時
	H-4等級	[引違い窓] 外窓 (単板ガラス) +樹脂製内窓 (単板ガラス) 使用時

■ 冬季における窓の室内側表面温度の比較

(試験結果: 室外0℃、室内20℃)



■ 樹脂製内窓の冬の断熱効果、灯油に換算すると…

▶ たとえば、冬の寒さが
気になる地域では
こんなにおトク!



【算出条件】地区:盛岡 ●AE-Sim/Heatにより算出 ●2階建て/延べ床面積:120.07m²、開口率:(3地域)21.0% ●4人家族 ●定格燃焼効率(石油FF暖房機):86% ●暖房:20℃ ●暖冷房運転:間欠運転 ●拡張アメダス気象データ2000年版を使用 ●住宅断熱仕様:昭和55年省エネルギー基準適合レベル ●居室の窓(9窓)に内窓を設置 ●居室の窓(9窓)にレースカーテンを併用

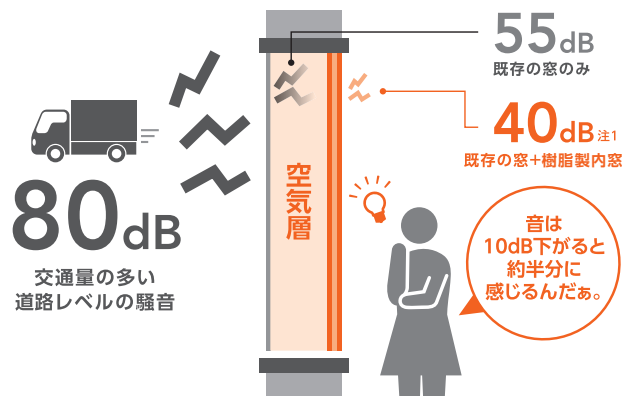
防音効果

▶ 静かなオフィス環境で、 集中力アップ

樹脂製内窓を設置すると、今ある窓との間の空気層が壁になり、音の出入りを軽減。たとえば交通量の多い道路から聞こえる大きな音も、図書館並みの静かさに。また、室内からの音漏れも防ぎ、いつも静かで仕事に集中できる環境を実現します。

音の種類によって得られる効果が異なります。

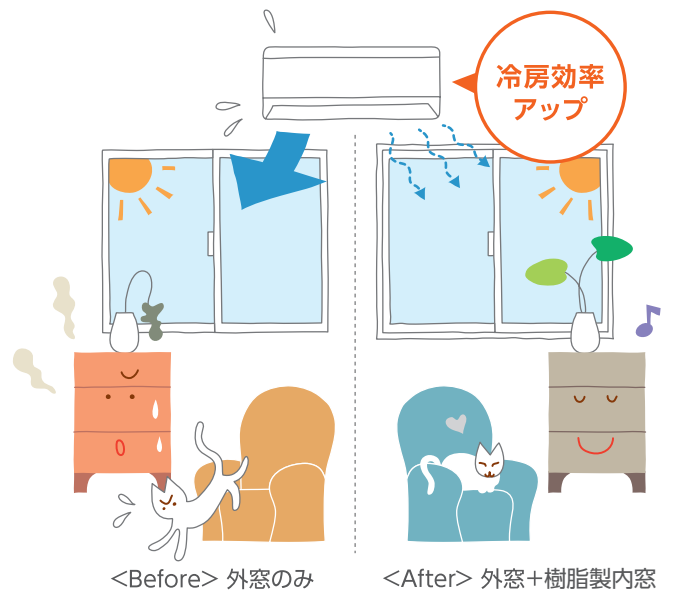
注1) このカタログのサッシ・ドアセットに示されている遮音性能は、JISで定められた方法により実験室で測定した測定値です。実際の建築物の現場で測定したとき、実験とは音場*が異なるので、それぞれの測定値に差異が生じます。(*音場:音波が伝わっている空間の状況を示す。)



夏の効果

▶ 強い日差しや紫外線を大幅にカット

樹脂製内窓の遮熱タイプは、室内の明るさはそのままに、夏の強い日差しを約60%カットし、冷房効果をアップ。また、紫外線も大幅に遮断し、肌の日焼けや家具などの色あせを防ぎます。



外付日除けを合わせて使うと、さらに効果的！

窓の外側で日差しを遮って、室内の温度上昇を抑える外付日よけ。冷房費もグッと軽減でき、室内熱中症対策にも効果的です。



風を通すので**換気対策もOK!**

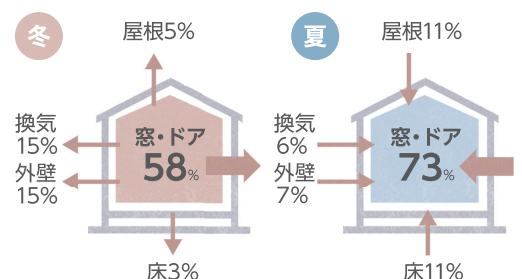


日差しと一緒に**視線もカット!**

部屋の寒さ・暑さの原因は「窓」にあり。

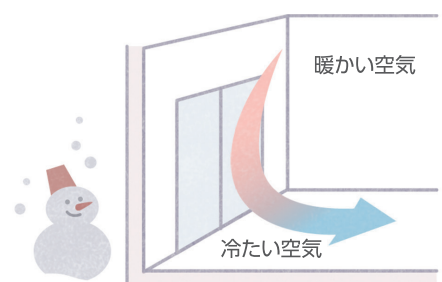
エアコンをつけているのに、暑さ・寒さに悩まされるのは、「窓」などの開口部からの熱の出入りが主な原因。冬は約6割の熱が外へ流出し、夏は約7割の熱が外から流入してきます。そのため、室内の快適性をキープするためには、窓の断熱性や遮熱性を高めることが重要なポイントとなります。

※出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」



「コールドドラフト現象」も寒さの要因。

せっかく暖房して部屋が暖かくなっても窓辺で冷やされた空気は、冷たい風となって下層に流れ込みます(コールドドラフト現象)。これにより、足元がヒンヤリし、実際の室温よりも体感温度が低くなってしまいます。



窓リノベで“SDGs”に貢献？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



窓の改修は、冷暖房の効率が高まり事業所の省エネ化にとっても有効です。CO2の削減・SDGsの貢献にもつながりますので、ぜひ実践してみませんか？

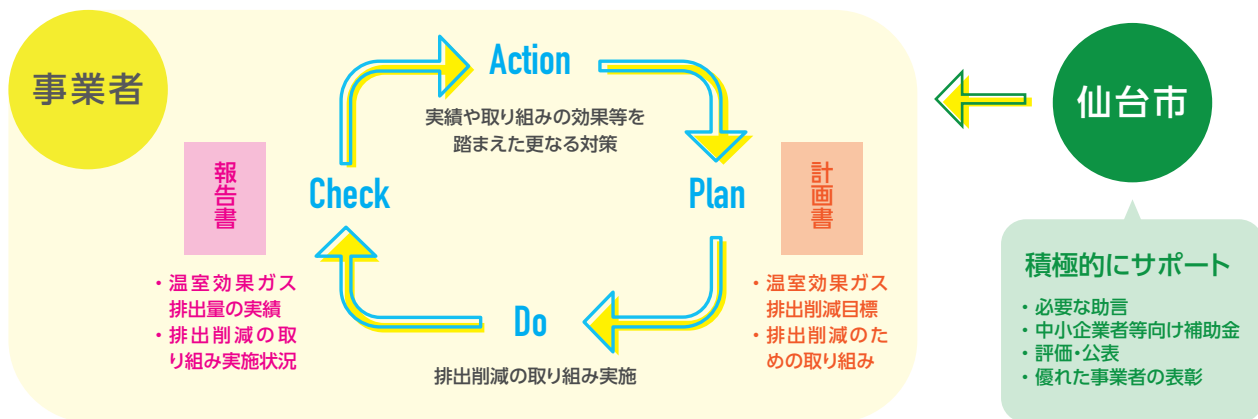
温室効果ガス削減 アクションプログラムとは



本制度は、事業者の皆さまと市が連携して、事業活動からの温室効果ガスの排出削減に取り組む制度です。

温室効果ガスを一定以上排出する等の事業者(特定事業者)の方は、制度への参加が義務となっていますが、それ以外の方も任意で参加いただくことが可能です。

エネルギーコストの削減や企業イメージの向上によるPR等にぜひご活用ください。



参加 メリット

- 簡易ツールで、温室効果ガス排出量(エネルギー使用量)を「見える化」
- 市職員と専門業者が事業所を訪問し、省エネ対策等をアドバイス
- 中小企業者等の方向けに省エネ・再エネ設備や次世代自動車への補助を実施
- 優良事業者を評価・表彰し、優れた取り組みを幅広くPR

制度の詳細な内容はこちらからご確認いただけます

